

価値創造プロセス

MIRARTHホールディングスグループは、不動産事業で培った3つの知見をエネルギー事業、アセットマネジメント事業にも生かし、各グループ会社が事業分野を超えたシナジーを発揮することで、「人と地球の未来を幸せにする企業」への進化を目指しています。

Our Purpose
サステナブルな環境をデザインする 力で、人と地球の未来を幸せにする。

Our Values

外部環境認識

環境

・地球環境問題の深刻化等

社会

・ライフスタイルの変化による住宅ニーズの多様化
・政治情勢、景気動向の変化等

ガバナンス

・不正アクセスやサイバー攻撃
・内部統制の機能不足

マテリアリティ

気候変動・脱炭素化への対応

再生可能エネルギーの安定供給と利用促進

地域社会の持続的な成長の実現

少子高齢化、労働人口減少への対応

従業員の健康と安全の確保

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DE&I)の推進

人権の尊重、サプライチェーンへの対応

コーポレート・ガバナンスの強化

リスクマネジメントの強化

企業倫理、コンプライアンスの徹底

インプット

(2024年3月末時点)

財務資本

安定的なキャッシュ・フロー創出能力

・株主資本 656億円
・有利子負債 2,104億円

人的資本

多様な専門性をもつ人材

・従業員数 1,377名
・宅建士 552名
・一級建築士 34名
・再開発プランナー 6名*
※ 集計対象組織: タカラレーベン
・1人当たりの研修時間 21.2時間

知的資本

お客様の要望に応える技術・ノウハウ

・商標登録件数 49件
・主要マンションブランド「レーベン」「ザ・レーベン」「ネベル」「ル・アール」
・ISO認証数 3件

社会関係資本

信用・信頼・協業体制

・主要なグループ会社 13社
・主要な営業所 19カ所
・再開発・建替事業 18件

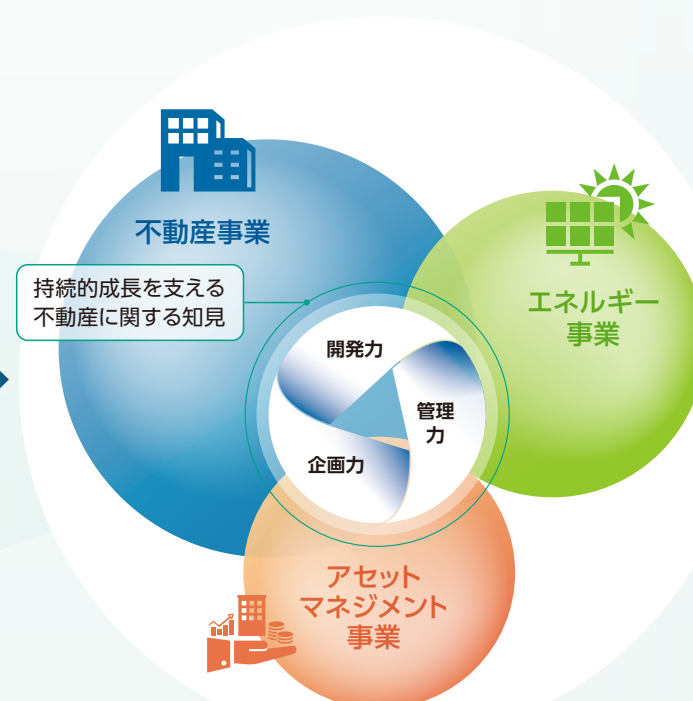
自然資本

資源の有効活用

・土地・地球環境
・全国発電施設
・温室効果ガス排出量 589,269t-CO₂*
※ Scope1,2,3の合計値
・エネルギー使用量 1,289.6 kL (原油換算)

不動産に関する知見を活用した事業展開

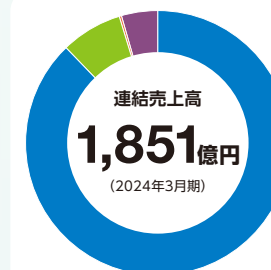
3つの事業の柱



中期経営計画 7本の柱

1. コア事業のさらなる拡大
2. グループシナジーの最大化
3. 事業ポートフォリオの最適化
4. 安定的な財務基盤の確立
5. DX推進による生産性の向上と新たなサービスの創出
6. ESGへの積極対応
7. 人材育成とやりがいのある職場環境の構築

アウトプット



■ 不動産事業 1,628億円
■ エネルギー事業 138億円
■ アセットマネジメント事業 7億円
■ その他事業 78億円

アウトカム

(2024年3月期実績)

財務資本

さらなる成長投資を可能とする健全な財務基盤

・過去10年間のTSR 112.5%
・1株当たり配当金 年間24円

人的資本

多様な従業員の活躍推進

・各種資格取得者数
宅建士 552名
一級建築士 34名
再開発プランナー 6名
・女性管理職比率 11.3%
・障がい者雇用率 1.8%

知的資本

生活の多様化へ対応する高い技術・サービス

・住宅性能評価書の取得率 100%
・省エネ等級(フラット35)の認証率 戸建100%

社会関係資本

全てのステークホルダーと長年に築き上げてきた信頼関係・地域活性化

・新築分譲マンション売上戸数
大都市圏 757戸
大都市圏以外 1,457戸
・受託管理戸数の増加 4,058戸
・再開発・建替事業累計 18件
(昨年対比 1件増)

自然資本

資源の有効活用・再生可能エネルギーへの取り組みにより環境負荷を低減

・再生可能エネルギー発電容量の増加 43MW
・温室効果ガス排出量の減少 30.640t-CO₂
・エネルギー使用量の減少 742.3kL (原油換算)
・稼働済発電規模 363MW

インパクト

お客さま (法人・個人)

▶ 生活の多様化に対応した高品質で快適な住空間
▶ 再生可能エネルギーの供給による環境負荷の低減

地域社会

▶ 開発プロジェクトを通じた地域活性化
▶ 人・自然・社会の共存を実現するサステナブルな街

取引先

▶ サプライチェーン全体での持続的な成長
▶ 安心・安全な施工

従業員

▶ 多様な人材が活躍できる風土醸成
▶ 従業員の幸福と働きがいのある職場環境

株主・投資家

▶ 長期的な企業価値の向上
▶ 利益還元